

# 認知症予防教室に参加しませんか？



北部・南部地域包括支援センターでは、「茨城県認知症を知る月間」である9月に、合同で認知症予防教室を開催します。認知症予防の講話や、シナプソロジー（「2つのことを同時に行う」「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きで脳に適度な刺激を与え、活性化を図るプログラム）を行います。この機会に、元気な方も認知症がちょっと気になるという方も、楽しみながら脳の活性化を図りませんか。

## 日時等▼

日時	内容	申込期間
9月1日(金) 14:00～15:30	茨城東病院の医師による「認知症予防のお話」	8月1日(火)～31日(木)
9月28日(木) 14:00～15:30	日立梅ヶ丘病院の精神保健福祉士による「シナプソロジー」	8月1日(火)～9月27日(水)

場所▼総合福祉センター「絆」

対象等▼村内在住で65歳以上の方(各先着30人程度)

参加費▼無料

その他▼筆記用具、飲み物、上履きをお持ちの上、ご参加ください。

申し込み・問い合わせ▼申込期間内(土・日曜日、祝日を除く)に、北部地域包括支援センター(いばらき診療所内 ☎229-2315)または、南部地域包括支援センター(特別養護老人ホーム オークス東海内 ☎352-2867)へ申し込みください。

## 「学校部活動」から「地域クラブ活動」へ 「地域クラブ活動」(陸上種目)が始まりました

まずは  
休日から



これまで学校の部活動は、教育課程ではないものの、教員の指導の下、学校教育の一環として行われてきました。しかし社会や経済の変化により、従来の形で部活動を続けていくことが困難となっていることから、全国的に部活動の地域移行が進められています。村でも、生徒にとって望ましい、新しいスポーツ・文化芸術活動の環境づくりを目指し、部活動の地域クラブ化に向けて段階的に準備を進めています。今回は、令和5年度から始まった地域クラブ活動(陸上種目)について紹介します。

### 【令和5年度から陸上種目で地域クラブ活動がスタート！】

生徒たちは、平日はこれまで通り学校の部活動を行い、休日(土・日曜日、祝日)は地域クラブで活動します。地域クラブの運営主体は、特定非営利活動法人スポーツクラブスマイル東海(略称：SCスマイルTOKAI)です。笠松運動公園のメイン競技場や県立東海高等学校のグラウンドを利用し、陸上専門の指導員の指導の下、東海中学校と東海南中学校の生徒が合同で活動しています(7月1日現在、37人登録)。

### 【今後は他の種目も地域クラブ化を進めていきます】

令和6年度以降は、今年度の検証結果を踏まえながら、陸上以外の種目も段階的に地域クラブ化する予定です。生徒や保護者、学校、スポーツ団体などから幅広く意見を聞きながら、子どもたちにとってより良い活動ができるよう準備を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 参加者に聞きました！

#### 地域クラブ活動の良いところは？

- ▽他校の生徒と一緒に活動できる・他校の友達ができた
- ▽専門の指導者に指導してもらえる
- ▽活動場所が変わり練習の質が上がった
- ▽練習メニューがしっかりしている

#### 地域クラブ活動に望むことは？

- ▽回数を増やしてほしい
- ▽もう少し長い時間活動したい
- ▽個人種目の練習がしたい



池田響瑚さん  
(東海南中3年)



菊池晴太さん  
(東海南中2年)



神保マリアさん  
(東海中2年)

【問い合わせ】▽地域クラブ活動への移行に関すること…生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)▽陸上クラブに関すること…SCスマイルTOKAI事務局(総合体育館内 ☎283-1001)



◀SCスマイルTOKAIのホームページはこちら